

## 第 90 回理事会議事録

1. 日 時：2023 年 10 月 27 日（金）18 時 30 分～20 時 20 分
2. 議決方法：オンライン会議システム Zoom を使用した
3. 議事参加者：【理事 11 名】 鳩山勝郎、浅越琴美（※）、伊藤直彦（※）、久保公人（※）、齋藤陽子（※）、寺本直志（※）、橋本公二（※）、古川京司（※）、柳澤彰子（※）、山田和彦（※）、吉田正（※）  
【監事 2 名】 関口修（※）、正村祐一（※）  
【事務局 2 名】 高野英樹事務局長、仲村篤志競技会事業部長（※）  
(理事現在数：13 名、定足数 7 名、本人出席 11 名)

(※) は WEB 会議システムによる参加者

### 4. 議事の経過及び結果

WEB 会議システムを用いて理事会を開催した。WEB 会議システムにより出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり適時的確な意見交換ができることを確認した。鳩山会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

#### 第 1 号議案 代表理事、会長、会長代行の選定および会長の辞任について

鳩山会長代行より細田会長が体調不良を理由に会長を辞任する意向を示した旨報告があった。検討の結果、細田会長の会長および代表理事の辞任を了承することとし、後任の会長には鳩山勝郎会長代行を選定することを全会一致で決定した。また久保公人副会長を会長代行および代表理事に選定することを全会一致で決定した。

#### 第 2 号議案 第 89 回理事会議事録の承認について

議事録案を承認した。

#### 第 3 号議案 会員の逝去について

以下の会員の逝去が報告された。

角田喬（会員番号 26789）

#### 第 4 号議案 ガバナンスコード適合性審査の件

鳩山会長よりスポーツ団体ガバナンスコード適合性審査の予備調査が終了した旨報告があった。

鳩山会長より役員候補選出規則の改正案が提出された。理事の就任時の年齢を 80 歳未満に変更する旨説明があり、検討の結果これを承認した。

理事の新陳代謝の促進については 2024 年度の役員交代時に可能な限りの対応を目指すこととした。

## 第 5 号議案 各委員会および事業部報告

### 1. 企画委員会

吉田企画委員長より 9 月 13 日および 10 月 11 日に行われた企画委員会について以下の報告があった。

感染防止対策については、連盟主催試合においてはマスク着用を継続している。引き続き様子を見つつ緩和のタイミングをはかることとする。

2023 年度の収支は、収入が少し伸び悩み例年より厳しい状況になっている。

2023 年度は 1 千万円程度の赤字決算を見込んでいる。

2023 年アジア競技大会の男子団体に出場した古田選手より大会の感想が述べられた。

### 2. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より 2024 年ワールドブリッジゲームズ日本代表の募集状況について以下の報告があった。

オープンはエントリーチームがなく、レディース、シニアは各 1 チームのエントリーがあった。

オープンについては、検討の結果、財政状況の厳しさを鑑み再募集は見送ることとした。レディース、シニアについては、各エントリーチームの代表派遣を承認した。

2024 ワールドブリッジゲームズ日本代表

レディース部門

上田真理子、佐藤牧子、白銀もとみ、高崎恵、原澤沙依、野田祐子

シニア部門

大野京子、大政哲人、平田真、前田尚志、山田彰彦、吉田正

### 3. 競技委員会

寺本競技委員長より 9 月 6 日に開催された第 284 回競技委員会について以下の報告があった。

WBF システムポリシーが再度更新され、マルチ 2D や BrownSticker に対するディフェンスサマリーの 50 語制限が取り消しになった。

2024 年地域対抗選手権関東予選の日程を、2024 年に限っては 5 月 11 日、12 日の 2 日間に短縮することとした。2025 年以降については改めて検討を行う。

### 4. 普及事業部

齋藤普及事業担当理事より 10 月 14 日、15 日に金沢市で開催された国民文化祭・いしかわ百万石文化祭 2023 において金沢ブリッジクラブの協力を得て体験教室を出展した旨報告があった。

齋藤普及事業担当理事より 8 月 2 日に文部科学省で開催された子ども霞ヶ関見学デーにおいて体験教室を出展した旨報告があった。

#### 5. 競技会事業部

山田競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格取得者の報告があった。

#### 6. 国際交流事業部

吉田国際交流事業担当理事より 2023 年アジア競技大会の結果について、男子団体が銅メダル獲得、混合団体が 6 位入賞を果たした旨報告された。

吉田国際交流事業担当理事より 2023 年アジア競技大会のキャプテン報告について説明があった。

#### 7. 広報事業

柳澤広報事業担当理事より広報活動について以下の報告があった。

Facebook および X にアジア競技大会やその他について多数の掲載を行った。中日新聞デジタルおよび読売新聞オンラインでアジア競技大会ブリッジ競技に関する記事の掲載があった。

大船ブリッジセンターの協力で、テレビ神奈川の番組にブリッジが紹介された。

WBF の Jan Kamras 会長への単独インタビューを日本で行った。日経新聞で 11 月に記事が掲載される予定である。

#### 8. 法人・管理部

寺本法人・管理担当理事より 9 月末時点の比較財務諸表、月次収支実績、クラブ勘定残高について以下の報告があった。

2023 年の収支状況については、9 月末時点での収支累計は約 6 百万の黒字となっており、昨年の同時期と比べ約 3 千万円の収支の悪化となっている。来年度の予算作成が厳しい状況である。クラブ勘定の残高については問題がない。

### 第 6 号議案 その他の議案

#### 1. 次回理事会開催について

次回理事会は 2023 年 12 月 15 日（金）18 時 30 分よりオンラインにより開催する

本日の WEB 会議システムを用いた理事会は、即時・双方向性が満たされており、終始異常なく議題の審議を終了した。

2023 年 10 月 27 日

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 90 回理事会

代表理事 鳩山 勝郎

代表理事 久保公人

監 事 関口 修

正村 祐一

議事録作成者 寺本直志